



全日本社会貢献団体機構(AJOSC)発行

AJOSCがわら版

vol.16

平成26年度助成事業内定

全日本社会貢献団体機構は、3月11日に遊技会館で「平成25年度第2回理事会」を開催し、平成26年度の助成事業について、申請のあった173件の中から25件を採択しました。

また、平成27年度以降の助成事業については、一般助成は社会的関心の高い「次世代を担う子供たちが健やかに、たくましく、心豊かに成長することを支援する事業」に特化し、一般成人を対象とする募集を取りやめることとしました。なお、「東日本大震災関連事業」のように、社会的要請が顕著な分野への助成に対応するための「特別助成」枠は継続することとしました。

各都府県

方面組合との共同助成については、3月24日までに1件の申請があり、共同助成を含めた最終的な平成26年度の助成事業は26件



平成25年度第2回理事会(3月11日)

第9回社会貢献大賞審査状況

「第9回社会貢献大賞」には、都府県方面部門28件、支部組合部門17件、組合員ホール部門29件、合計74件(昨年は75件)の申請がありました。

申請のあった活動について、3月11日の予備審査、3月27日の「第5回常任幹事会」で第1次審査を行った結果、都府県方面部門10件、支部組合部門9件、組合員ホール部門10件の表彰候補をノミネートしました。

4月16日開催の「社会貢献活動審査委員会」で、社会貢献大賞、各部門最優秀賞(1件)、優秀賞(3件以内)を決定します。



平成25年度第5回常任幹事会(3月27日)